

ディグワールド名古屋 新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン

～ディグワールド名古屋の安心・安全な取り組み～

ディグワールド名古屋では、お客様に安全で清潔な空間で快適に楽しんで頂く、感染拡大防止対策ガイドラインを策定し、導入いたしました。
安全で清潔な環境を作り、お客様が快適なひとときをお過ごしいただけますよう準備してお待ちしております。



Dig World Nagoya

基本的な考え方（密閉・密集・密接の三つの密を避ける）

新型コロナウイルス感染症の主な感染経路である接触感染と飛沫感染のそれぞれについて、従業員や利用者等の動線や接触等を考慮したリスク評価を行い、そのリスクに応じた対策を講じることをお願いいたします。

- （１）他社と共有する設備や手が触れる場所等の高頻度接触部位の除菌・消毒
- （２）場内の換気
- （３）こまめな手洗い及びマスクまたはフェイスシールド（以下、マスク等）着用の義務化
- （４）人と人との距離（最低１ｍ、出来れば２ｍ）の維持
- （５）大声での会話の自粛
- （６）必要に応じて入場者数の制限や誘導
- （７）基本的な健康チェック（検温チェックなど）
- （８）利用者への注意喚起

1 お客様への注意喚起

①体調のすぐれないお客様は、入場をご遠慮下さい。

- ・風邪の症状のある方。（咳・咽頭痛・くしゃみ・37.5°以上の熱等） 入店時に全てのお客様を検温致します。
- ・強い倦怠感や息苦しさのある方
- ・嗅覚・味覚に異常を感じる方
- ・その他、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる方
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある、もしくは感染可能性の症状がある方。

②入店時と店内での会話の際にはマスクの着用をお願いします。マスクの着用のない方へは販売を行います。

投球時のマスクの着用は任意と致しますが、ボウラースベンチ内はマスク着用をお願いします。

③大声での会話は自粛

④入店時の手の除菌・消毒，検温，また退店時の手洗いをお願いしています。

⑤使用後のハウスボールは、スタッフが除菌・消毒してから返却するので、使用レーンに置いたままにしといてください。

⑥使用後のハウスシューズは専用返却口に返却をお願いいたします。

1 お客様への注意喚起

- ⑦プレイ終了後は、店内が密状態になるのを避けるため、速やかな退店をお願いします。
- ⑧高齢者や持病のある方については、感染した場合の重症化リスクが高いことから、ボウリングのご利用可否については慎重に判断させて頂く場合がございます。
- ⑨万が一感染が発生した場合に備え、申込用紙に代表者の氏名・電話番号を記入していただきます。必要とみなされる間、個人情報の取扱いに十分注意しながら、申込用紙を適正に管理します。
- ⑩厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ「C O C O A」のご利用の登録をお勧めいたします。
ダウンロードご希望の方は場内ポスター、チラシをご利用下さい。

2 場内の衛生確保・感染対策

1) 場内全般

- ①入場受付テーブル横、場内に手指消毒液を設置致しますので、ご来場の際には消毒を行って下さい。
- ②換気用窓、非常扉を可能な範囲で開放した状態で営業致します。
- ③レンタルボール・レンタルシューズ・ボウラースベンチ・スコアテーブル・ボールリターン
(リセットボタン・ハンドドライヤー噴き出し口等)・スコアパネル・エレベーターボタン・ドアノブ・自動販売機ボタン
等の共有設備や高頻度で接触する部位の除菌・消毒を徹底しております。
定期的に巡回清掃を実施し、社内で管理簿を設けます。
- ④バックヤード、ロッカールームについても、構造上可能な範囲で良好な換気の状態を確保し、共有設備や高頻度で接触する
部位は定期的に除菌・消毒を徹底します。

2 場内の衛生確保・感染対策

1) 場内全般

- ⑤ボール拭き用のタオルは、お客様ごとに清潔なものを1レーン毎に渡しております。
- ⑥待ち時間が発生した際には混雑を避けるため、受付予約を頂きセンター外にてお待ちいただくことを勧めています。
- ⑦フロントでの飛沫感染を防止するため、透明のシートを設置しております。
- ⑧ボウラースベンチは飛沫感染を防止するため1レーン置きに設置しております。
- ⑨従業員のユニフォームや衣類はこれまで以上にこまめに洗濯をし、清潔を維持するよう指導しております。
- ⑩場内のBGMは停止とするか音量を必要最低限とし、なるべく大きな声を要しないような環境を整えます。

2 場内の衛生確保・感染対策

2) お手洗い

- ①不特定多数が接触する場所は、清拭消毒を行います。
- ②ご利用後はトイレの蓋を閉めて流していただくようお願い致します。
- ③トイレ内でもできる限りの換気に努めます。

3) 待合・休憩スペース

- ①一度に休憩する人数を減らし、対面で会話をしないように注意喚起を行います。
- ②待合スペースは、常時換気するよう努めます。
- ③共有する物品（テーブル、椅子等）は、定期的に消毒しております。
- ④従業員が入退室する場合には、入退室の前後に手洗いをするよう指導しております。

2 場内の衛生確保・感染対策

4) カラオケ、ビリヤード、卓球、飲食スペース

- ①カラオケのマイクやリモコン、ビリヤード・卓球の道具のアルコール消毒。
- ②ベンチ、ソファ、テーブル、モニター、ドアノブ等のアルコール消毒。
- ③各飲食スペースのカウンター、テーブル、ドリンクバー、トイレ等のアルコール消毒。
- ④館内出入口、各カウンター、フロア各所への消毒用アルコール液の設置。
- ⑤カラオケは1時間ごとに2分程度、お客様ご自身での扉を開けた自主換気の実施をお願いいたします。

2 場内の衛生確保・感染対策

5) ゴミの廃棄

- ①ゴミ回収時には、マスクを着用しています。
- ②ゴミ回収作業後に、必ず石鹸と流水で手を洗っています。

6) 清掃・消毒

- ①通常の清掃後に、特定多数が触れる環境表面を消拭消毒しております。
- ②市販されている界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を用いて清掃致します。

3 スタッフの健康管理

以下の通りスタッフ1人1人の体調管理を心掛けます。

- ①スタッフ全員に出勤前の検温を義務付け、発熱した者の出勤を停止します。
- ②「1 利用者への注意喚起」の「①以下のような体調のすぐれないお客様…」にある項目に該当するスタッフの出勤を停止します。
- ③業務中はマスクの着用を徹底します。
- ④スタッフの手洗いを徹底します。その際、手指の除菌・消毒についても励行します。
- ⑤スタッフの家族等、同居者に感染者や感染者への接触があることが判明した場合は、出勤を停止し、他のスタッフとの接触について正確に把握します。

4 感染者が発生した場合の対処 (保健所からの通知・本人からの通告)

- ①まず、即時に保健所へ報告します。（求められる情報を速やかに開示します）
- ②保健所の指示に従った上で早い段階での休業を決定し、関係者への周知を徹底します。
- ③関係者リストを求められる場合を想定し、抽出するデータベースの確認や手順を事前に具体化しておくよう努めます。

5 リーグ・トーナメント・ボウリングスクールの運営

- ①リーグ・トーナメントを実施する場合は、参加者同士が密にならないよう距離をとるようにお願い致します。
大声での会話 ハンドタッチ等はお控え下さい。
- ②スクール受講者との距離を保ったレッスンを行いますので、お互いに極力触れないようにお願い致します。
- ③インストラクターはマスクを着用、実施前は検温をしております。
- ④大声でのレッスンを控え、相互距離を確保します。
- ⑤レッスン終了後、インストラクターはボウラースベンチ、スコアテーブル、スコアパネル、レンタルシューズ・ハウスボール（使用した場合）を除菌・消毒します。
- ⑥リーグ・トーナメントの参加者、スクール受講者にもマスク着用をお願い致します。
- ⑦[1.利用者への注意喚起]の「①以下のような体調のすぐれないお客様…」にある項目に該当する方の参加はご遠慮いただきます。
- ⑧インストラクターの健康チェックリストの強化を図ります。